

三菱地所、BTS型物流施設「ロジクロス神戸三田」竣工

Edited By LogisticsToday On 2017/07/06

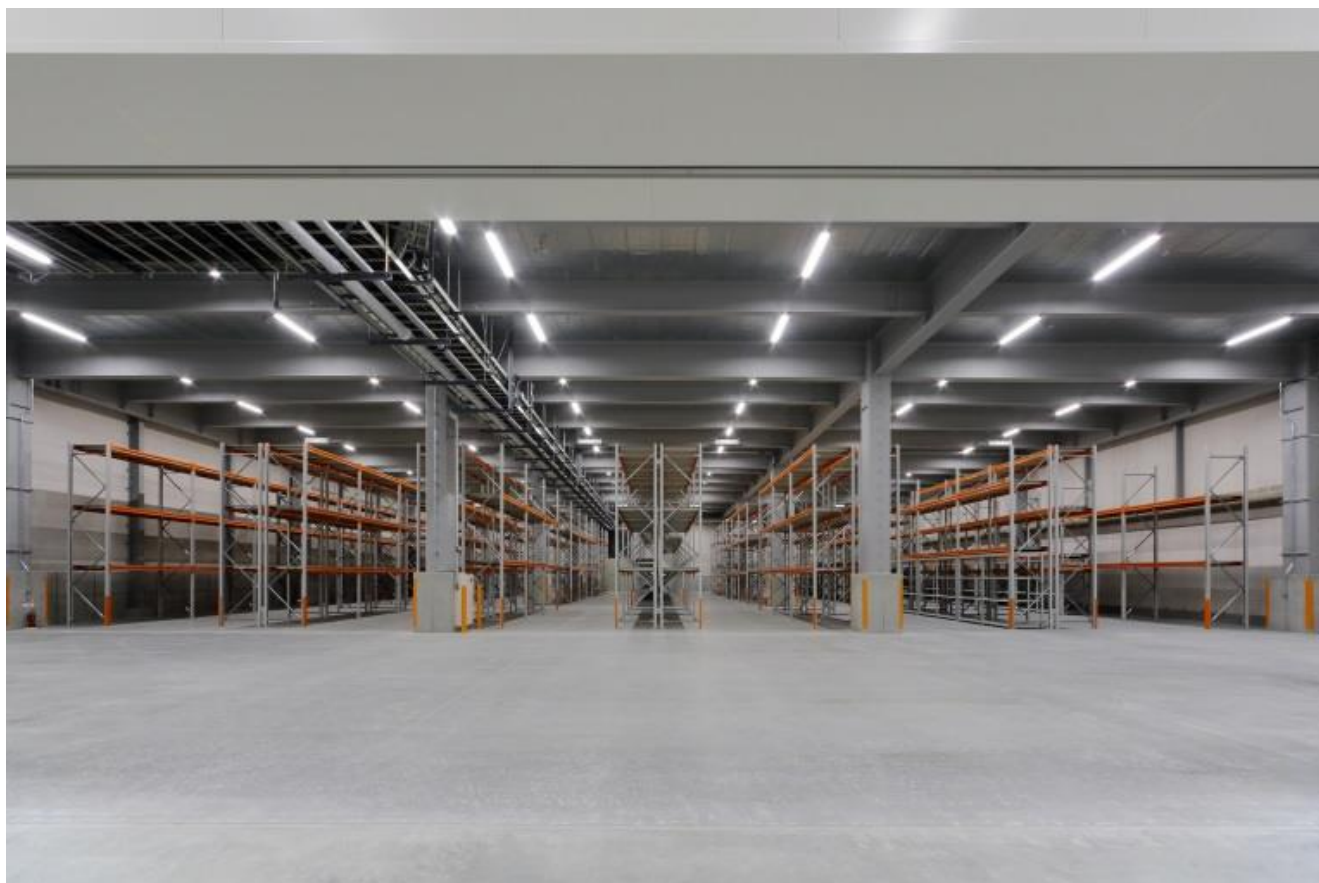


三菱地所は6日、神戸市北区で開発を進めていた、近畿の大手流通グループの「さとう」（京都府福知山市）専用のBTS型物流施設「ロジクロス神戸三田」が竣工し、同日竣工式を行ったと発表した。

計画地は、中国自動車道・六甲北有料道路「神戸三田」ICに近く、工場・倉庫が集積した工業団地内に位置し24時間運営が可能で、付近には住宅地があるため安定的な雇用確保が期待できる。西日本広域の配送をカバーする立地に位置している。



施設は、30台以上接車可能な入出荷用のバースや150台を超える従業者専用の屋上駐車場を整備。テナントである「さとう」の新しい物流拠点として、プロセスセンター（鮮魚・精肉・惣菜加工センター）に倉庫を併設した、冷蔵・冷凍・常温の3温度帯に対応しており、鮮魚・精肉・惣菜の加工・配送センター機能（PC）、常温商品の在庫型配送センター機能（DC）、生鮮・日配食品などのチルド商品・常温商品の通過型配送センター機能（TC）を併せ持つ総合物流拠点として7月から本格稼働する。



さとうは、1666年（寛文6年）に創業し、京都府・兵庫県北部（北近畿地方）を中心に大型ショッピングセンター、食品スーパー、ホームセンター、レストランなどの多業態を展開している。

京都府福知山市に位置する既存の物流施設に加え、今回の施設「さとうグループ神戸総合物流センター」を第2の拠点として、さらなる拡大を目指す。

■「ロジクロス神戸三田」概要



所在地：神戸市北区赤松台1-2-39

敷地面積：2万平方メートル（6050坪）

延床面積：1万4465平方メートル（4376坪）

構造・規模：S造、地上2階建て

用途：倉庫兼プロセスセンター（BTS型物流施設）

着工：2016年6月17日

竣工：2017年6月19日

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/294157>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.